霞城 コンパス

進路情報 第 27号 令和4年2月22日発行



卒業おめでとうございます!!

2月14日の卒業判定会議議において、47名の卒業が決まりました。本当に卒業おめでとうございます。

今年度の卒業生は、約2年間にわたりコロナ禍で様々な行事や企画が中止・延期・変更となるなど、高校生活の大部分が大きく変わり、不安を抱えながらの生活だっただろうと思います。そんな中でも、昨年度の冬休みから「冬期就職セミナー」がスタートし、特に就職希望者にとっては、充実した取り組みを行ってきました。また、進学希望者においても例年行っている実力養成講座に参加し、学力の向上に努めました。大半の生徒は進学も就職も希望の進路を勝ち取る事ができています。本当によく頑張ったと思います。

全体的に見ると、「その他」の人数は減ってはきているものの、少ないとは言えない数 **単** てす。就職活動を継続する人やアルバイトを継続する人、進学準備をする人など、今後の進路活動は学校を離れますが今後の活躍を期待したいと思います。

また、忘れていけないのは、外部人材のサポートが心強かったと思います。昨年に引き続き色々な面でサポートいただいた桑名先生に感謝して、そして、そのサポートを裏切らない活躍をしてほしいと思います。

これから、それぞれ自分の進路に向って自分で進んでいかなくてはなりません。社会に出て色々な困難や悩みもあるかと思います。しかもまだ終息の見えないコロナ禍の影響もあるでしょう。困った事があったら、遠慮なく霞城学園高校に来てください。

■卒業予定者向け「高校生のための社会人講座」を行いました

2月15日(火)に今年度の卒業予定者の最後の進路行事として、田中宣行氏と山 形市消費生活センターから東海林沙織氏をお迎えして、社会人講座を行いました。 日 部では田中さんから「早期離職しない心構え」を教えていただきました。早期離職する と再就職にとても苦労するそうです。早期離職をしないための心構えを具体的にいく つか教えていたので、是非参考にしてください。迷ったり不安になったりしたら、とにか く一人で悩まず、相談することが大切です。





2部では東海林さんからパワーポイントとDVDを使って、「若者に多い消費トラブル」として契約に関するトラブルなど様々なケースをお話しいただき、社会に出て即必要なスキルを教えていただきました。成人年齢が18歳に引き下げられることから、新たなトラブルの増加も予想されます。困ったら、すぐに消費生活センターに問い合わせくださいと強調して言っていただいたので、卒業予定者は非常に安心していました。分かりやすくとてもためになった、成人としてしっかり考えて行動したいなど、役に立ったという感想が多く聞かれました。

■ 令和4年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

2月21日現在

	I 部	Ⅱ部	田 部	合計	合格·内定
4 年制大学	5	0	0	5 < 5>	4 (4)
短期大学	0	0	0	0 < 0>	0 (0)
専門学校	8	4	3	15 <14>	15 (14)
就 職	6	11	3	20 <22>	19 (20)
その他	2	2	3	7 < 5>	6 (5)
合 計	21	17	9	47 <46>	44 (43)

※()内は昨年度2月25日現在実績。< >は昨年度希望者数。